



# 学校間交流事業

## 亀井野小学校と日大藤沢高校



### ◎亀井野小学校 6年生担任 宮田 昌明

日大藤沢高校に入るとまず目に入ったのが、亀井野小学校児童を迎えるために作られた飾りであった。それを見たとき、とてもうれしく感じたのは私だけではなかったと思う。なぜなら、そこから高校生の温かさを感じたからだ。生徒は礼儀正しく、挨拶がしっかりしていたことが第一印象である。

亀井野小の児童はやや緊張した面持ちであった。しかし、各部活の活動場所を見ると、どの児童も笑顔であった。その笑顔から、心底楽しんでいるということがわかった。

今回の交流は、亀井野小の児童にとって有意義な行事だったと思う。また、今回優しく接してもらったように、低学年に対しても優しく接するなど、この経験を学校生活で生かしてほしいと願っている。

### ◎亀井野小6年生の感想

・ラグビーの基本的なルールを教えてもらって試合をしました。歯が緑色の人が出て「かわいい」と思ったけど、意外とやさしくうれしかったです。

・バレーボールで、パスやサーブカットをして楽しかったです。最後の試合で、ラリーは続かなかつたけれど勝ててうれしかったです。

### ◎日大藤沢高校 生徒会副会長 平山 和利

学校間交流の目的は、ただ単に親交を深めるということだけではありません。次世代を担っていく若者たちを、生徒、先生、そして地域の方々も含めて、六会地区の総力を挙げて育成していこうという大きな意味をもっています。世代を超えた年齢層の多くの人たちが力を合わせて素晴らしい「学園都市」を作り上げようとする企画行事です。

しかし、それを実現するためには、まだまだやらなければいけないことがたくさんあると思います。この行事の趣旨や意義を多くの人が深く理解し、積極的に関わっていくことが何よりも大切だと感じています。



☆ラグビーのパス練習

## 天神小学校と六会中学校

### ◎天神小学校 5年担任 徳島 元己

小学校では高学年として活動している子どもたちですが、中学生の前ではやはり幼く見え、不思議に感じました。

部活に対する心構えはもちろんですが、廊下ですれ違ったときの元気な挨拶など、中学生の自主的に取り組んでいこうとする姿がとても大人に見えました。5年生のみんなも、そんな中学生の活動を見て、「立派だなあ。」「こんな中学生になりたいなあ。」と思っていたようです。

学校に戻ってから、中学校の部活への憧れが、言葉だけでなく、目の輝きや活動に対する姿勢などにも現れてきたように思います。

### ◎六会中学校第66期生徒会長 堀地 悠矢

はじめの方は緊張している子や戸惑っている子もいましたが、時間が経っていくうちにだんだん緊張感がほぐれ、楽しく活動していました。そしてとにかく元気があり、笑顔であふれていました。そんな小学生が多少戸惑いながらも六中生に教わりながら熱心に活動している姿や、明るい小学生の笑い声や楽しそうな表情がとても印象に残っています。

今回の交流を通して小学生の中学校に対する不安が小さくなり、中学校に対する期待が高まる良い機会になったと思います。中学生も短い時間でしたが貴重な時間を送ることができ、本当に良い機会になりました。

### ◎天神小 5年生の感想

・テニス部体験では、先輩は「こうやるんだよ。」と打ち方を実際に見せてくれるなど、優しく教えてくれました。テニスは前から好きでしたが、もっと好きになりました。

・剣道部を体験しました。すごく緊張してはじまりました。でも、先輩たちはとても優しく丁寧に教えてくれました。最後には試合を見せられ、とてもかっこよくて、中学生になるのが待ち遠しくなりました。

・演劇部では、発声練習で大きな声を出すコツやセリフの言い方を実際にやって聞かせてくれました。とても貴重な体験をさせてもらいました。



☆ナイスレシーブ!



## 六会小学校と藤沢工科高校

### ◎六会小学校 6年生担任 宮原 里奈

白衣を着て、真剣な表情で金属メッキに挑戦する子。初めて使う半田ごてを手に緊張気味な子。バスケットの試合で点を入れ、大喜びする子。高校生のお兄さん、お姉さんとの会話をしみながら、素敵な思い出を作ることができました。

違う年齢の子と関わることは双方にとって、とても良い経験となるようです。講座を終え、閉会式のために集まってきた小学生、高校生みんなの表情は、満足感であふれていました。魅力あふれる講座を用意してくださった工科高校の先生方、小学生の子どもたちに優しく声をかけてくださった生徒の皆さん、本当にありがとうございました。

### ◎六会小6年生の感想

・羊毛フェルトであんなに本格的にコースターが作れると思わなくてびっくりしました。

先生や高校生の人たちが優しく教えてくださったので、楽しく作ることができました。

・お姉さんが「どの本が好き?」とか「どうしてこの講座を選んだの?」って色々話してくれて、楽しく作れました。作った本棚は本でうめたいです。

・ピーチグラスで作ったランプがキレイにできてうれしかった!楽しかった!

### ◎藤沢工科高校 建築系 3年 永田 大輔

事前に、組立しやすいように材料に下穴などの加工をして、精度よく組み立てる順番などを考えておいたので、当日はスムーズに作業ができました。

自分で作業するのはとて難しかった。小学校の児童にわかりやすく説明しながら作業するのはとても難しく感じました。また、自分のものではなく、相手のものを作るということで、しっかりしたものを作らなければならないというプレッシャーもあり、普段の授業とは違った緊張感がありました。



☆本を入れるのが楽しみ